

## 愛知県瀬戸市の小学校を対象に「工場見学」を実施 ～最先端の瀬戸工場で、地域の子どもたちへ新たな学習機会を提供～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、2025年度、愛知県瀬戸市の小学校（3年生4校、5年生2校）を対象に、計6校・約260名の児童へ向けた「工場見学」を実施いたしました。

本取り組みは、2024年4月に稼働を開始した「瀬戸工場」にて行われました。同工場は、太陽光発電システムの設置などにより、電力を100%再生可能エネルギーで賄う環境配慮型の最先端工場です。

日東工業は、これからも次世代を担う子どもたちへの教育支援を通じて、地域の皆さまに寄り添い、共に歩む企業を目指してまいります。

### ■工場見学の主な内容

児童たちの理解を深めるため、以下の3つのプログラム構成で実施しました。

#### ① 動画視聴・ブレーカー体験

ブレーカーの生産工程を動画で事前学習した後、内部構造が見える「スケルトン仕様」のブレーカーを1人1台配付。実際に操作（入り・切り）を体験しながら、電気を安全に使うための仕組みや分電盤の役割を学びました。

#### ② 工場見学

ブレーカーの製造現場などを実際に歩き、働く人の工夫や、数多くのロボットが活躍する最先端のものづくりを体感しました。

#### ③ ショールーム見学

工場で見えたブレーカーのほか、ホーム分電盤や電気自動車用充電設備など、身近な場所で使われている日東工業の製品を見学しました。



動画視聴・ブレーカー体験



ブレーカーの製造現場を見学

■児童による「紹介ポスター」の作成と展示

見学の締めくくりとして、学んだ内容をまとめる「日東工業の紹介ポスター」を児童の皆さんに作成していただきました。

小学生が描いてくれた日東工業の紹介ポスター（一部）



下品野小学校



水南小学校



長根小学校



陶原小学校



掛川小学校



品野台小学校

小学生が描いてくれた日東工業の紹介ポスター（一部）は以下にも掲載します。

■特設サイト「ソーライオンの部屋」  
(2026年4月掲載予定)



■名古屋鉄道 瀬戸線車両内  
(2026年5月掲示予定)



以上